

中国地方バイオネットワーク 受託解析サービス 相互利用キックオフ  
相互利用説明会 （平成 26 年 6 月 24 日 広島大学）報告

中国地方バイオネットワークとは、鳥取、島根、岡山、広島、山口大学の遺伝子関連支援施設で構成される連絡会議で、遺伝子実験の安全な遂行や機器の導入・相互利用システムなどに関して活動を続けてきています。中国地方バイオネットワークの詳細につきましては、HP (<http://grc2.med.tottori-u.ac.jp/bionet/>) をご覧下さい。

この度、中国地方バイオネットワークによる受託解析サービス相互利用が開始されることになり、その説明会に参加しましたので簡単な報告をします。

現在広島大学と鳥取大学で設備サポートセンター整備事業が進められており、この活動の一環として遺伝子関連分野での受託サービスを中国地方バイオネットワークで担当することになりました。鳥取、島根、岡山、広島、山口大学の研究者は、同 5 大学の遺伝子関連施設が提供する受託支援（内容は後述）を（学内者と同じように）利用することができます。今回はこのような相互利用について、各大学遺伝子関連支援施設からの紹介がありました。

#### 【式次第】

1. 開会挨拶
2. 中国地方バイオネットワークの紹介
3. 受託解析サービス相互利用の紹介
4. 受託解析サービスの全体説明
5. 各受託サービスの説明
  - (1) セルソーター受託解析サービスについて（鳥取大学）
  - (2) 共焦点レーザー顕微鏡受託解析サービスについて（島根大学）
  - (3) MS 受託解析サービスについて（岡山大学）
  - (4) 電子顕微鏡観察受託サービスについて（広島大学）
  - (5) 次世代シーケンサー受託解析サービスについて（山口大学）
6. 閉会挨拶

5 の各受託サービスの説明では、受託の内容や料金などが紹介されました。

詳細につきましては HP (<http://grc2.med.tottori-u.ac.jp/bionet/>) をご覧下さい。  
また実施例も紹介され、どのような解析結果が得られるのか、わかりやすく説明がなされました。

下記のような質疑応答が行われました。

Q. セルソーターで微生物の分取は可能か。

A. 可能である。病原体などでなければ問題ない。

Q. 炭酸ガス培養装置など、セルソーター使用に必要な周辺機器も使用可能か。

A. 使用可能である。部屋が整備されている。

Q. 次世代 DNA シークエンスでメイトペア解析の受託は不可か。

A. メイトペア解析の需要が少ないためキットを使い切ることがなく、非常に割高になる（キット自体も高価）。実施は困難。

中国地方バイオネットワーク受託解析相互利用をぜひお試し下さい。ご不明な点がありましたら、遺伝子機能解析部門までお問い合わせ下さい。本学も共焦点レーザー顕微鏡受託解析サービスを開始します。みなさまのご利用をお待ちしています。

受託解析相互利用促進に向けて、今後他大学でも説明会が開催される予定です（中継も含む）。

（中川・西村記）